

施策番号	1304		
施策名	子どもを安心して生み健やかに育てることのできるまちづくり		
概要	妊産婦の心身の健康の保持、増進を図るとともに、子ども特有の事故、病気などへの対応など、母親と子どもへの総合的な支援、保健医療を充実する。		
担当局・部室	子ども若者はぐくみ局・子ども若者未来部	共管局・部室	
上位政策	13 子育て支援		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市未来こどもはぐくみプラン(2015～2019)		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		27年度	28年度	29年度評価					
				前回数	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	1歳6箇月児健康診査受診率(未受診者への支援を含む)(%)	b	b	99.6	99.1	100	99.1%	b	1.00
2	生後4箇月までの乳児のいる家庭への訪問率(未訪問家庭への支援を含む)(%)	a	a	100	100	100	100.0%	a	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		27年度	28年度	29年度回答						
				そう思う	どちらかと言う うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらか 言う とそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	必要なときに健康相談を受けたり、病院に行けたり、安心して子どもを生み育てることができる。	b	b	54 12.1%	169 37.8%	173 38.7%	36 8.1%	15 3.4%	447	b
2	-	-	-							
3	-	-	-							-
4	-	-	-							-
5	-	-	-							-
		b	b	市民生活実感調査総合評価						b

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					28年度	A
	重み付け	☒ 客観指標	a	☐ 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 出産や育児に関する環境整備の評価については、評価を行う市民の状況(年齢層、家族構成等による出産・育児への関わり具合)により実感が大きく異なる可能性があり、実際の施策の利用状況を示す客観指標評価を重視する必要があるため						27年度	A
(原因分析)客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
(原因分析)市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		29年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		28年度 決算額	29年度 予算額		
1	民間社会福祉施設(民間保育施設)単費援護	3,863,569	4,077,365	良い	子ども若者はぐくみ局
2	民間保育所時間外保育事業	407,726	561,084	悪い	子ども若者はぐくみ局
3	保育団体事業補助	24,673	24,702	良い	子ども若者はぐくみ局
4	公営保育所運営	4,766,791	4,400,598	良い	子ども若者はぐくみ局
5	公営保育所時間外保育事業	64,330	71,864	普通	子ども若者はぐくみ局
6	公営保育所一時預かり事業	48,842	49,961	良い	子ども若者はぐくみ局
7	公営保育所休日保育事業	9,046	9,586	普通	子ども若者はぐくみ局
8	保育所職員の資質向上のための研修プログラム	10,390	14,410	かなり良い	子ども若者はぐくみ局
9	病児・病後児保育事業	77,719	88,742	良い	子ども若者はぐくみ局
10	認可外保育施設補助事業	1,254	1,723	良い	子ども若者はぐくみ局
11	出産お祝いレター等作成及びお届け事業	5,660	9,632	かなり良い	子ども若者はぐくみ局
12	～地域で支える～すくすく子育て応援事業	2,231	11,640	良い	子ども若者はぐくみ局
13	妊産婦健康診査	959,972	1,068,876	普通	子ども若者はぐくみ局
14	先天性代謝異常等検査	23,264	28,409	良い	子ども若者はぐくみ局
15	新生児等訪問指導事業	159,624	137,231	良い	子ども若者はぐくみ局
16	不妊治療費等助成制度	406,460	460,128	普通	子ども若者はぐくみ局
17	乳幼児健康診査	308,651	252,438	良い	子ども若者はぐくみ局
18	結核児童療育給付(市単独分)	80	133	良い	子ども若者はぐくみ局
19	小児慢性特定疾病対策	54,294	48,028	良い	子ども若者はぐくみ局
20	すくすく子育て情報発信事業	8,672	11,456	良い	子ども若者はぐくみ局
21	「子どもの事故防止実践マニュアル」お届け事業	3,105	6,622	良い	子ども若者はぐくみ局
22	親子の健康づくり講座	31,598	54,737	良い	子ども若者はぐくみ局
23	妊娠期からの子育て支援	128,865	86,642	良い	子ども若者はぐくみ局
24	母子保健通訳派遣事業	15,439	16,813	普通	子ども若者はぐくみ局
25	保育人材確保事業	16,731	42,529	良い	子ども若者はぐくみ局
26	子育て支援情報発信事業	4,642	5,929	普通	子ども若者はぐくみ局
27	子どものための教育・保育給付費(市単費分)	3,623,301	3,698,152	良い	子ども若者はぐくみ局
28	京都版ブックスタート事業	32,445	33,813	良い	子ども若者はぐくみ局
29	次世代はぐくみプロジェクト事業	3,275	37,871	悪い	子ども若者はぐくみ局
30	メンタルヘルスケア及び腰痛・頸肩腕障害予防指導事業	6,932	7,441	普通	子ども若者はぐくみ局
31	産後ケア事業	16,214	40,880	良い	子ども若者はぐくみ局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・妊婦に安心して妊娠・出産の時期を過ごしていただくためには、妊娠期から出産・育児期まで切れ目のない支援を行うことが大切であり、引き続き、受診率、訪問率の向上を含め現行の各種母子保健事業を推進するとともに、妊娠期における支援強化を行っていく。

施策名	1304	子どもを安心して生み健やかに育てることのできるまちづくり				
-----	------	------------------------------	--	--	--	--

指標名	1歳6箇月児健康診査受診率（未受診者への支援を含む）（％）					
-----	-------------------------------	--	--	--	--	--

担当課	育成推進課		連絡先	746-7610		
-----	-------	--	-----	----------	--	--

1 指標の説明

1歳6箇月児健康診査対象児童のうち、保健福祉センター子どもはぐくみ室実施の1歳6箇月児健康診査を受診した者、及び未受診ではあるが別途保健福祉センター子どもはぐくみ室により必要な状況把握や適切な支援が行われた者の割合

2 指標の意味

子育て家庭向けの保健サービスの充実状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：（1年間の健康診査受診者数＋1年間の健康診査未受診者の内必要な支援実施者数）÷1年間の年齢該当者数×100
出典：保健事業実績表

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	27年度	28年度		数値	根拠	
数値	99.6	99.1	0.5減	100	全ての子どもの健やかな成長を図る必要があるため、100％を目標とする。	99.1％

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値が
a:100%
b:99%以上～100%未満
c:98%以上～99%未満
d:97%以上～98%未満
e:97%未満

6 基準説明

新「京(みやこ)・子どもいきいきプラン」における1歳6箇月児健康診査の数値目標(平成21年度:97% ※実績95.9%)を踏まえ、97%以上を最低ラインとし、100%まで1%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
b	b	b

指標名	生後4箇月までの乳児のいる家庭への訪問率（未訪問家庭への支援を含む）（％）					
-----	---------------------------------------	--	--	--	--	--

担当課	育成推進課		連絡先	746-7610		
-----	-------	--	-----	----------	--	--

1 指標の説明

生後4箇月までの乳児のいる家庭のうち、保健福祉センター子どもはぐくみ室実施の新生児等訪問指導事業（こんにちは赤ちゃん事業）により家庭訪問が行われた家庭、及び未訪問ではあるが別途保健福祉センター子どもはぐくみ室により必要な状況把握・適切な支援が行われた家庭の割合

2 指標の意味

子育て家庭向けの保健サービスの充実状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：（1年間の訪問家庭数＋1年間の未訪問家庭の内別途必要な対応を行った家庭数）÷1年間の訪問対象家庭数×100
出典：保健事業実績表

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	26年度	27年度		数値	根拠	
数値	100	100	増減なし	100	全ての子どもの健やかな成長を図る必要があるため、100％を目標とする。	100.0％

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値が
a:100%
b:96%以上～100%未満
c:93%以上～96%未満
d:90%以上～93%未満
e:90%未満

6 基準説明

平成21年度の訪問率(未訪問家庭への支援を除く)実績89.2%を踏まえ、90%以上を最低ラインとし、100%まで3%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
a	a	a